

第55回 水工学講演会

2011年3月8日(火)～10日(木)

- 主催：土木学会（担当：水工学委員会）
- 開催期日：2011年3月8日(火)～10日(木)
8日(水)：開会式、一般講演、国際セッション、アゲールシンポジウム、河川災害に関するシンポジウム
9日(木)：一般講演、国際セッション、特別講演会、交流会
10日(金)：一般講演、国際セッション、閉会式
- 会場：東京大学 駒場IIリサーチキャンパス内 生産技術研究所
(東京都目黒区駒場4-6-1)
- 参加方法：参加費¥3,000（事前申込は不要です。当日会場へ直接ご来場ください。講演者の方は、著者負担金に参加費が含まれています。「特別講演」、「河川災害に関するシンポジウム」、「第23回アゲールシンポジウム」のみ参加の場合は参加費無料。交流会につきましては下記「交流会」をご参照ください。）
- 論文集：論文はCD-ROMに収録し、頒布されます。2月18日までに水工学論文集(CD-ROM)を事前お申込みいただきましたら、会期前までにお届けいたしますのでできるだけ事前購入をお願いします。講演者の方は、著者負担金に論文集代が含まれています。また、会場でも販売いたします。事前購入申込方法は、水工学委員会ホームページ(<http://committees.jsce.or.jp/hydraulic/>)をご覧ください。
- 発表時間：一般講演は1題当たり発表時間9分、討議6分、合計15分です。発表には、PCプロジェクターのみ使用できます。PCプロジェクターを使用する場合、コンピュータは各講演者がご準備ください。

特別講演

- 日時：2011年3月9日(水) 15:00～17:15
- 場所：東京大学 駒場IIリサーチキャンパス内 コンベンションホール
- プログラム：
 - 池田駿介（株）建設技術研究所
「科学技術の展望と課題－水工学を意識して－」
 - 小池俊雄 東京大学大学院工学系研究科
「気候変動下の河川・水資源管理を支える水工学」
- 参加方法：参加無料
(事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください)

河川災害に関するシンポジウム

- 日時：2011年3月8日(火) 15:00～17:30
- 場所：東京大学 駒場IIリサーチキャンパス内 コンベンションホール
- プログラム：
 - 「2009年台風オンドイによるマニラ水害－東海豪雨10年での都市型水害の課題の再認識」
辻本哲郎（名古屋大学 教授）
 - 「2010年8月北海道豪雨災害調査報告」
清水康行（北海道大学 教授）
 - 「2010年10月奄美大島豪雨災害調査速報」
竹林洋史（京都大学 准教授）
- 参加方法：参加費無料
(事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください)

第23回アゲールシンポジウム

- 日時：2011年3月8日(火) 15:00～17:30
- 場所：東京大学 駒場IIリサーチキャンパス内 大会議室
(An301・302)
- プログラム：
 - Special Address:
“Water resources shortage in Iraq, causes, results, and managements policies”
Prof. Hayder M. Abdul-Hameed, University of Baghdad, (45min)
Discussion (15min) in English
 - 「アジアの水環境協力」(Water Environment Cooperation in Asia)
(2@30min) in Japanese
 - アジアの水環境問題に関するJICAの協力
(JICA's Assistance on Water Environment Issues in Asia)
須藤勝義 国際協力機構(JICA) 地球環境部次長
Mr. SUDO Katsuyoshi (Global Environment Department, JICA)
 - インドネシア, JABODETABEKの水環境問題
(Water Environment in JABODETABEK, Indonesia)
山下隆男 広島大学大学院国際協力研究科教授
Mr. Takao Yamashita (IDEC, Hiroshima University)
 - 討議 (30min) in Japanese
- 参加方法：参加費無料
(事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください)

交流会

- 日時：2011年3月9日(水) 17:30～19:30
- 場所：東京大学 駒場IIリサーチキャンパス内
An棟1階 Capo PELLICANO
- 参加費：一般：5,000円、学生：2,000円
- 参加方法：2011年3月8日(火) 10:00～講演会受付にてお申込みください。

講演会プログラム

講演会プログラムおよび最新情報は、水工学委員会ホームページ(<http://committees.jsce.or.jp/hydraulic/>)をご覧ください。

第1日目 2011年3月8日(火)

第1会場 (コンベンションホール)

9:00~9:20

開会式 開会挨拶: 水工学委員会委員長 中川 一 (京都大学防災研究所)
水工学論文賞・論文奨励賞、国際セッション優秀論文賞 表彰式

9:30~11:00

国際セッション・水文 (1) 座長: 陸 旻皎 (長岡技術科学大学)

- 1 DUAL STATE-PARAMETER UPDATING SCHEME ON A CONCEPTUAL HYDROLOGIC MODEL USING SEQUENTIAL MONTE CARLO FILTERS
2 FLOOD FORECASTING AND EARLY WARNING FOR RIVER BASINS IN CENTRAL VIETNAM
3 COUPLING RLWE MODEL WITH DISTRBUTED HYDROLOGICAL MODEL FOR WATER BUDGET SIMULATION IN THE TONLE SAP LAKE
4 MODELING FLOOD RUNOFF RESPONSE TO LAND COVER CHANGE WITH RAINFALL SPATIAL DISTRIBUTION IN URBANIZED CATCHMENT

11:10~12:10

国際セッション・水文 (2) 座長: 森脇 亮 (愛媛大学)

- 5 APPLICABILITY OF AN IMPROVED WATER AND ENERGY TRANSFER PROCESSES MODEL ON RAPID RAINFALL-RUNOFF EVENTS OF TOKYO URBAN WATERSHEDS
6 IMPACTS OF LAND COVER CHANGES ON HYDROLOGIC RESPONSES: A CASE STUDY OF CHI RIVER BASIN, THAILAND
7 VERIFICATION OF GSMAP RAINFALL ESTIMATES OVER THE CENTRAL HIMALAYAS
8 GEOSTATIONARY SATELLITE BASED RAINFALL ESTIMATION AND VALIDATION: A CASE STUDY OF JAVA ISLAND, INDONESIA

13:15~14:45

国際セッション・水理 座長: 藤田一郎 (神戸大学)

Keynote Lecture 1

[EROSION OF UNSATURATED RIVER EMBANKMENT DUE TO OVERTOPPING WATER]

- 30 ESTIMATION OF INUNDATION FLOW USING 2D-3D NUMERICAL COUPLING MODEL
31 THREE-DIMENSIONAL SIMULATION OF FLOW AT AN OPEN-CHANNEL CONFLUENCE WITH TURBULENCE MODELS
32 INSTABILITY OF FLOW IN OPEN CHANNELS PARTIALLY COVERED WITH VEGETATION
33 PERFORMANCE OF A TURBULENCE MODEL FOR FLOWS IN PARTIALLY VEGETATED OPEN CHANNELS

第2会場 (大会議室 (An301・302))

9:30~11:00

降水 (1) 座長: 大石 哲 (神戸大学)

- 73 地域気候マルチモデルアンサンブルを用いた日本域における降水の再現性
74 MTSAT 観測より推定した雲頂高度情報を用いた雲微物理データ同化手法の高度化
75 APPLICABILITY OF GSMAP CORRECTION METHOD TO TYPHOON "MORAKOT" IN TAIWAN
76 松山平野における降水量日変化の時空間特性
77 Z-R 関係のグローバルな推定に向けた二周波降水リトリーバル手法の改良
78 カンボジアのポストモンスーン期降水に関わる広域大気場と局地循環の相互作用

11:10~12:10

気候変動 座長: 沖 大幹 (東京大学生産技術研究所)

- 42 DEVELOPMENT OF A STATISTICAL BIAS CORRECTION METHOD FOR DAILY PRECIPITATION DATA OF GCM20
43 全球大気モデルを用いた河川流量の潜在的季節予測可能性とその水平解像度依存性
44 季節性を考慮した水逼迫指標を用いた全球温暖化水資源評価
45 農作物の栽培を想定した世界のバイオ燃料ポテンシャルの推定

13:00~14:45

降水 (2) 座長: 中北英一 (京都大学防災研究所)

- 79 GCM 月降水量補正手法および MIROC5 出力補正値の考察
80 モデルアンサンブル予報による 2010 年 7 月可児豪雨の予測可能性
81 東京における 120 年時間降雨量データを用いたひと雨降雨形態の日変化形の検討
82 豪雨災害とテーパリングクラウドの関係
83 2010 年 7 月 5 日に板橋区で発生した局地的豪雨の数値実験
84 10 分雨量データを用いた愛知県における短時間強雨の雨量解析
85 「ゲリラ豪雨」と災害の関係について

第3会場 (中セミナー室 (An401・402))

9:30~11:00

河川・湿原植生 座長: 戸田祐嗣 (名古屋大学)

- 225 河川汽水域沿岸の植生分布と潮位の関係解析
226 海面上昇を考慮した釧路湿原への塩水遡上の影響評価
227 釧路湿原におけるハンノキ林の拡大に及ぼす地下水の影響についての研究
228 砂州植生の分布形状を考慮した伏流流動に伴う脱窒特性
229 礫床河川の砂州や氾濫原の樹林化が栄養塩循環に与える影響と樹林化促進機構の可能性について
230 アロメトリー関係を用いた河畔樹木の生長モデルの開発とその応用

11:10 ~ 12:10

流体力と植物動態 座長：清水義彦（群馬大学）

- 235 流量変動のインパクトを考慮した河道内樹林動態の確率モデル
宮本仁志・〇盛岡淳二・神田佳一・道奥康治
魚谷拓矢・大地洋平・阿河一穂
- 236 樹木の葉層面積と樹幹・樹枝投影面積分布を考慮した抗力係数に関する研究
〇竹中 宏・田中規夫
- 237 群落内流速と底面せん断力変化を考慮した株状草本の流失限界評価に関する研究
〇原 達章・田中規夫
- 238 スリット型砂防堰堤設置における植物種の出現動向の予測
—メッシュデータと河床環境変化に基づく考察—
〇三納圭之輔・澤康雄・田屋祐樹・玉井信行

13:15 ~ 14:45

魚類の生息環境 座長：萱場祐一（土木研究所）

- 239 潜孔の設置位置がアユの遡上特性に及ぼす影響
鬼東幸樹・秋山壽一郎・〇松田孝一郎・寺島大輔
- 240 魚群内尾数がアユの遡上特性に与える影響
鬼東幸樹・秋山壽一郎・関 強志・〇高山輝貴
- 241 流速変化が2尾のアユの遊泳特性に及ぼす影響
鬼東幸樹・秋山壽一郎・竹内 光・〇大西浩史
- 242 淀川におけるイタセンバラ生息水域の水理学的特性
〇野地貴弘・綾 史郎・馬場 葵
- 243 筑後川河口域における塩水遡上特性と汽水環境について
横山勝英・〇大村 拓・鈴木伴征・高島創太郎
- 244 世界の河川を対象とした流況の評価と魚類の種多様性との関係解析
〇梁 政寛・岩崎雄一・吉村千洋

第4会場（中セミナー室6）

9:30 ~ 10:45

流砂 座長：藤田正治（京都大学防災研究所）

- 122 掃流から浮遊への遷移を考慮した流砂の確率モデルの非平衡流砂過程への適用
〇村上正吾・島村亜紀子
- 123 三つの粒径集団からなる河床の静的安定状態に関する実験的研究
関根正人・〇三國寛正・平松裕基
- 124 陸水・流砂連成解析手法の開発
〇森 康二・多田和広・内山佳美・山根正伸・登坂博行
- 125 粘性土の浸食に及ぼす粘土含有率の影響
関根正人・〇白川 剛・岡 幸宏
- 126 流砂の摩耗作用による岩盤侵食に関する実験的検討と数値シミュレーション
〇及川 森・岩崎理樹・山口里実・清水康行・木村一郎

10:45 ~ 12:10

河床・河道変動（1） 座長：関根正人（早稲田大学）

- 127 河床波による流水抵抗の構造と移動床系の予測
〇三輪 浩・大同淳之
- 128 実験河川石礫床区間への土砂供給による河床状態と流水抵抗の変化に関する実験的研究
〇原田守啓・藤田裕一郎・水上精栄・萱場祐一
- 129 石礫複断面直線・蛇行河道の河床変動および河床材料分布に関する研究
〇前嶋達也・岩佐将之・長田健吾・福岡捷二
- 130 砂混じり礫河床上の交互砂州における流砂動態に関する実験的研究
〇溝口敦子
- 131 屈折蛇曲する岩床河川における砂州の移動停止条件に関する研究
早川 博・宮本 大・〇夏井皓盛

13:15 ~ 14:45

河床・河道変動（2） 座長：渡邊康玄（北見工業大学）

- 132 安定な河道断面・断面形の既往研究の概観と実河川の流量・川幅・水深関係の一考察
〇井上和則
- 133 河幅及び断面形状を考慮した掃流砂量式の導出とその適用性に関する研究
浅野文典・〇福岡捷二
- 134 洪水減水期における水みちの形成
〇益本孝彦・渡邊康玄
- 135 置土侵食過程の実験及び現地観測による考察
〇櫻井寿之・福島雅紀・箱石憲昭

- 136 置土を用いた湾曲部内岸の河床維持対策に関する研究
〇有光 剛・出口 恭・大東秀光・大江一也

- 137 置土された土砂の流下過程の数値解析モデルの構築と実河川における適用
〇武蔵由育・志宇知誠・山下正浩・竹林洋史・湯城豊勝
鎌田磨人・赤松良久・河口洋一・中田泰輔

第5会場（大セミナー室（Dw601））

9:30 ~ 10:45

数値解析（1） 座長：重枝未玲（九州工業大学）

- 199 CRD法を用いた常流・射流混在流れの数値解析
〇堀江克也・岡村誠司・小林雄介・兵藤 誠
樋田祥久・西本直史・森 明巨
- 200 新勾配計算法を用いたMPS法での静水及び波の場での圧力値の精度検証
〇井鳥聖也・入部綱清・仲座栄三
- 201 高精度な粒子法による矩形タンク内の液面振動解析
與儀謙一・森田晃司・〇入部綱清・仲座栄三
- 202 三角形格子におけるCIP有限体積法を用いた準三次元浅水乱流計算モデルの開発
〇赤穂良輔・石川忠晴
- 203 PARALLEL SMAC ALGORITHMS TO SOLVE SHALLOW WATER EQUATION WITH UNSTRUCTURED COLLOCATED GRID SYSTEM
〇Haruka YAMASHITA, Satoru USHIJIMA

10:30 ~ 11:30

数値解析（2） 座長：大串浩一郎（佐賀大学）

- 204 観測されたSF6濃度をデータ同化する拡散モデルと水塊追跡への適用
〇坪野考樹・津旨大輔・芳村 毅・西岡 純
- 205 近似リーマン解法を用いた準3次元洪水流モデルの開発と河川合流点流れへの適用
〇坂本 洋・重枝未玲・秋山壽一郎・池田 寛
- 206 MPS法を用いた雪崩シミュレーションモデルの実用化に向けた検討
〇加藤宏隆・大槻政哉・齋藤佳彦・清水康行・木村一郎
- 207 フラッシュ放流を利用した流量ハイドログラフ推定法の精度検証
〇吉武央気・河原能久・椿 涼太・中土井佑輔

13:00 ~ 14:30

氾濫・避難（1） 座長：川池健司（京都大学防災研究所）

- 155 管水路流れにおける3方向接合円形マンホールのエネルギー損失特性
〇荒尾慎司・森山克美・浅田純作・広瀬 望・楠田哲也
- 156 都市内水域における局所集中豪雨に対応したリアルタイム浸水予測手法に関する基礎的検討
〇木村 誠・城戸由能・中北 英一
- 157 浸水実績・降雨記録を用いた機械学習に基づく簡易浸水予測システム
〇高橋俊彦・平山康典・天野玲子・武田 誠・松尾直規
- 158 治水システムを考慮した飯塚市街地の都市域氾濫解析と被害軽減効果の検討
秋山壽一郎・重枝未玲・〇小園裕司・草野浩之
- 159 統合型降雨流出・洪水氾濫モデルによる佐用町洪水災害分析と経済被害推定
〇小林健一郎・寶 馨・奥勇一郎
- 160 実効雨量と地域情報をを用いた東京都の土砂災害解析
〇川越清樹・江坂悠里・脇岡靖明

第2日目 2011年3月9日(水)

第1会場 (コンベンションホール)

9:00~10:30

国際セッション・流砂・河床変動(1) 座長:清水康行(北海道大学)

Keynote Lecture 2

[RECENT PROGRESS OF SEDIMENT TRANSPORT RESEARCH AND PREDICTION OF BED DEFORMATION]

○Masato SEKINE

- 21 QUASI-2D TRANSPORT MODEL OF SUSPENDED SEDIMENT IN A WAVE FLUME Sabaruddin RAHMAN, ○Akira MANO, Keiko UDO
22 PERIODIC CONFIGURATION OF CHANNELS FORMED ON STEEP SLOPES ○Atinkut Mezgebu WUBNEH, Norihiro IZUMI
23 NUMERICAL ANALYSIS ON GLACIAL LAKE OUTBURST DUE TO MORaine DAM FAILURE BY SEEPAGE AND OVERTOPPING ○Badri Bhakta SHRESTHA, Hajime NAKAGAWA, Kenji KAWAIKE, Yasuyuki BABA, Hao ZHANG
24 THREE DIMENSIONAL STUDY OF LANDSLIDE DAM FAILURE DUE TO SUDDEN SLIDING ○Ram Krishna REGMI, Hajime NAKAGAWA, Kenji KAWAIKE, Yasuyuki BABA, Hao ZHANG

10:40~11:55

国際セッション・流砂・河床変動(2)

座長:竹林洋史(京大大学防災研究所)

- 25 OPTIMUM DESIGN OF GROYNES FOR STABILIZATION OF LOWLAND RIVERS ○Mohammed ALAUDDIN, Tetsuro TSUJIMOTO
26 ALTERNATIVE METHOD FOR RIVER TRAINING WORKS: BANDAL-LIKE STRUCTURES ○Hiroshi TERAGUCHI, Hajime NAKAGAWA, Kenji KAWAIKE, Yasuyuki BABA, Hao ZHANG
27 EXPERIMENTAL STUDY ON PIPING FAILURE OF NATURAL DAM ○Ripendra AWAL, Hajime NAKAGAWA, Kenji KAWAIKE, Yasuyuki BABA, Hao ZHANG
28 DEVELOPMENT OF SEDIMENTATION AND CHARACTERISTICS OF SEDIMENT ON THE RESERVOIR IN TUNISIA ○Mitsuteru IRIE, Atsushi KAWACHI, Jamila TARHOUNI, Ahmad GHRABI
29 EVALUATION OF SEDIMENT BYPASS EFFICIENCY BY FLOW FIELD AND SEDIMENT CONCENTRATION MONITORING TECHNIQUES ○Sameh A. KANTOUSH, Tetsuya SUMI, Mitsuhiro MURASAKI

12:45~14:45

国際セッション・水圏の環境及び流体力学

座長:二瓶泰雄(東京理科大学)

- 34 NUMERICAL MODELING OF UNSTEADY FLOW AROUND A BOX CULVERT AND ITS VERIFICATION ○Alhinai SAIF, Takashi HOSODA, Hidekazu SHIRAI
35 EXPERIMENTAL INVESTIGATION OF FLOW IN AN EMBAYMENT WITH TWO ENTRANCES ○Eka O. NUGROHO, Akihiro TOMINAGA
36 RELATIVE BUBBLE DENSITY AND FLUX DISCHARGED FROM AN UNDERWATER GEYSER VARYING WITH TIDE ○Masayuki NAGAO, Yasuo FURUSHIMA, Atsushi SUZUKI, Hiroyuki YAMAMOTO, Tadashi MARUYAMA
37 DESPIKING HIGH-RESOLUTION ADCP DATA Mahdi RAZAZ, ○Kiyosi Kawanisi
38 NUMERICAL SIMULATION OF POLLUTANT TRANSPORT FROM FISH FARMING IN RIVER ○Tran Thi Ngoc TRIEU, Le Song GIANG, Minjiao LU
39 A STUDY ON THE IMPACT OF SLUDGE ON WATER QUALITY OF HORI RIVER ○Ugendra REGMI, Makoto TAKEDA, Naoki MATSUO
40 VALIDITY OF GENERATION SYSTEM FOR SOLITARY WAVE BOUNDARY LAYER ○Bambang WINARTA, Hitoshi TANAKA

41 BED STRESS IMPORTANCE UNDER SOLITARY WAVE RUN UP

○Mohammad Bagus ADITYAWAN, Hitoshi TANAKA

第2会場 (大会議室(An301・302))

9:00~10:30

河川計画・河川管理(1) 座長:高木茂知(パシフィックコンサルタンツ)

- 104 地形性降雨を考慮したレーダー短時間降雨予測へのエラーアンサンプルの導入 中北英一・○吉開朋弘・キム スンミン
105 都市域における感潮河川と河畔地下水の相互作用と水交換過程 ○原田守博・沼津晃洋
106 明治期の水位観測記録と実測平面図を用いた吉野川第十堰周辺の洪水と治水計画の再評価 ○松尾裕治・安永一夫・中野 晋
107 氾濫対策を含めた恒久的治水理念の考察 ○清治真人
108 水理氾濫モデルと現地患者数を用いた水系感染症リスクの時空間分布 ○天野文子・佐久間太佑・風間 聡
109 流域面積の累積分布曲線 ○宮本仁志・橋本 翼・道奥康治

10:40~12:10

河川計画・河川管理(2)

座長:原田守博(名城大学)

- 110 社会・正義・水配分ルール仮説による水田用水配分の公平の評価 ○丹治 肇・桐 博英・小林慎太郎
111 コミュニティ活動が水害対応や対策への役割分担に与える影響に関する研究 ○山田 忠・柄谷友香・松本康夫
112 治水専用穴あきダムの河道内遊水池としての洪水制御効果に関する研究 ○押川英夫・今村友彦・小松利光
113 荒川扇状地における集落の展開と自然堤防の役割に関する研究 ○齊藤 滋・福岡捷二
114 河川環境管理施策の成功のための枠組み-国内外の事例調査による検証- ○池田鉄哉
115 我国における基本高水改定要因の変遷とその特徴 ○中村晋一郎・沖 大幹

13:00~14:45

雪氷水文・大気陸面過程

座長:早川 博(北見工業大学)

- 66 灌漑地の拡大の影響を考慮したアラル海流域における水・熱収支の経年変化の再現 ○峠 嘉哉・田中賢治・小尻利治・浜口俊雄
67 東京における夏期集中豪雨の空間偏差-詳細な都市幾何形状データを考慮して- ○福本恵梨子・仲吉信人・神田 学・曾根 敦
68 積雪深データ同化による融雪出水解析 ○柏 俊輔・朝岡良浩・風間 聡
69 温暖積雪域における降雪・積雪・融雪水の酸性度と主要イオン濃度の変動特性 ○朝岡良浩・竹内由香里
70 ヒマラヤにおける水河湖の水温構造再現の試み ○大泉 伝・山敷庸亮・寶 馨
71 高解像度 DEM の積雪分布を用いたダム流域の積雪水量推定の試み ○鳥谷部寿人・中津川誠
72 積雪深の全球推定を考慮した衛星アルゴリズムの改良 ○筒井浩行・小池俊雄

第3会場 (中セミナー室(An401・402))

9:00~10:30

流域の流出負荷

座長:井芹 寧(西日本技術開発)

- 214 静岡市清水区茶畑流域の肥料と水質との関係 ○西尾洋平・井伊博行・平田建正
215 岩手県の農業域小河川におけるSS,TN,TPの流出特性と凝集による制御の可能性 ○小林幹佳・似内美貴・山田健太・阿部 勉・原科幸爾
216 雨水調整池における市街地地面源負荷削減効果向上策の提案 ○佐藤和博・二瓶泰雄・坂井 純・重松真奈美・大野二三男・湯浅岳史・上原 浩・東海林太郎・小倉久子

- 217 灌漑用水の導入がある芦ヶ池調整池周辺地域を対象とした TN 負荷低減のための方策の検討
○浪平 篤・高木強治・向井章恵・樽屋啓之
- 218 安定同位体比による知床ラウス川を通じた海起源栄養塩の流域内分布
Aynur Abliz・○中山恵介・丸谷靖幸
桑江朝比呂・岡田知也・石田哲也
- 219 ネパール・カトマンズ周辺の水辺空間における元素分布特性に関する調査研究
○西村文武・中島淳子・矢田部龍一・ネトラ P. バンダリ

10:40 ~ 11:55

- 土砂・物質輸送 座長：藤田光一（国土技術政策総合研究所）
- 220 降雨のインパクトによる高濁度水発生と細粒土砂輸送に関する現地観測とモデル化
○石田哲也・中山恵介・丸谷靖幸・大森未音
菅原庸平・Aynur ABULIZI・上野義勝
- 221 河川・湖沼における底質からの SS 及び懸濁態窒素・リン巻上げフラックス
稲垣貴文・○二瓶泰雄
- 222 SS モニタリングネットワークに基づく東京湾への浮遊土砂供給特性の把握
○田中健太郎・二瓶泰雄
- 223 粗粒有機物の供給・分解・輸送過程を考慮した河川水系一貫物質循環解析
○溝口裕太・戸田祐嗣・辻本哲郎
- 224 淀川・大和川における水質モニタリング指標を用いた物質輸送量の推定
○中谷祐介・今岡知武・西田修三

13:15 ~ 14:45

- 水温・水質による流域環境評価 座長：田中規夫（埼玉大学）
- 208 日射遮蔽と流入水温の影響を補正した河川水温ネットワークモデルの精緻化
宮本仁志・○前羽 洋・中山和也・道奥康治
- 209 本明川延伸区間における夏季の水温変化とその数値解析
○西田 渉・鈴木誠二
- 210 河川水温を考慮した HSI モデルによる水生生物の生息環境評価
○糠澤 桂・白岩淳一・風間 聡
- 211 河床堆積物中の炭素・窒素安定同位体比による河川環境評価
○赤松良久・宮本大輔
- 212 化学物質暴露下における食物連鎖を考慮した流域生態環境評価に関する研究
○川口智哉・鈴木淳史・小尻利治
- 213 河川汽水域の環境管理技術確立のための全国一級水系の汽水域環境類型化
○岸田弘之・天野邦彦・大沼克弘・遠藤希実

第4会場（中セミナー室6）

9:00 ~ 10:30

- 河床・河道変動（3） 座長：泉 典洋（北海道大学）
- 138 σ - β 座標による橋脚周辺の流れと局所洗掘の数値解析
○安藤嘉崇・西岡周平・伊福 誠
- 139 非越流・不透過型水制周辺の局所洗掘および粒度変化に関する研究
○水谷英朗・中川 一・川池健司・馬場康之・張 浩
- 140 DEM-URANS カップリングアプローチによる Dune 発生過程の数値シミュレーション
○笠原 孟・清水康行・木村一郎・山口里実
- 141 千代田実験水路における氾濫域を含む越水破堤実験
○島田友典・横山 洋・平井康幸・三宅 洋
- 142 正面越流破堤の室内実験による再現性の検討
渡邊康玄・○山本昌慧・島田友典
- 143 平面二次元モデルを用いた実物大越流破堤実験の再現計算
○禪野浩貴・岩崎理樹・清水康行・木村一郎

10:40 ~ 12:10

- 河床・河道変動（4） 座長：山坂昌成（国士館大学）
- 144 Tidal Creek の発達に関する実験と数値計算
○岩崎理樹・清水康行・木村一郎
- 145 河床上昇・低下を伴う砂州の線形安定解析
○高畑知明・泉典 洋
- 146 旭川玉柏試験区における自律的礫河原再生に関する研究
○赤堀遼介・前野詩朗・堀 博幸・藤井 勲
- 147 筑後川感潮域の洪水時の河床変動解析
○鈴木健太・島元尚徳・久保世紀・福岡捷二

- 148 七北田川における河口出発水位推定のための河口砂州フラッシュ機構の数値解析
○田中 仁・佐藤達也・鈴木 猛・妹尾泰史
長沼宏一・高水克哉・佐藤功二
- 149 常呂川における地形と植生による土砂輸送への影響
○佐々木章允・渡邊康玄

13:15 ~ 14:45

- 土砂生産・土砂流出 座長：里深好文（立命館大学）
- 116 石徹白ダムを事例とした堆砂の供給源に関する研究
○河田暢亮・百嶋 輝・前田修一・鹿野久米豊
吉野秀樹・竹林洋史・藤田正治
- 117 水力発電用ダム調整池における堆砂特性等を考慮した水位低下運用によるスルーシング排砂
○奥村裕史・角 哲也
- 118 黒部川流砂系における土砂動態と管理上の課題
福濱方哉・村田文人・池田敏男・寺崎賢一・○岩見収二
- 119 Kanako による土石流対策工の機能評価（中国四川省紅橋谷を対象として）
○中谷加奈・柳 金峰・里深好文・水山高久
- 120 裸地斜面の凍結融解強度に積雪および地形特性が与える影響
○泉山寛明・堤 大三・藤田正治
- 121 台湾高雄県小林村の深層崩壊発生機構に関する解析
○堤 大三・藤田正治・宮本邦明・今泉文寿
藤本将光・国領ひろし・泉山寛明

第5会場（大セミナー室(Dw601)）

9:00 ~ 10:30

- 氾濫・避難（2） 座長：藤田裕一郎（岐阜大学）
- 161 複雑な構造をもつ地下鉄駅構内の浸水時避難行動解析と避難誘導
関根正人・○大野龍馬
- 162 大規模地下空間を有する都市域における地下空間への内水氾濫水の流入特性とその対策
○森兼政行・石垣泰輔・尾崎 平・戸田圭一
- 163 内水氾濫による大規模地下街の浸水過程と避難の安全性に関する検討
○井上知美・川中龍児・石垣泰輔・尾崎 平・戸田圭一
- 164 扇状地に発達した密集市街地における氾濫解析手法に関する検討
○三浦 心・川村育男・木村一郎・三浦敦植
- 165 下水道を含めた氾濫模型実験による内水氾濫解析モデルの検証
○川池健司・清水 篤・馬場康之・中川 一・武田 誠
- 166 低平農業地帯を対象とした内水氾濫解析モデルの開発
○吉川夏樹・宮津 進・安田浩保・三沢真一

10:45 ~ 12:00

- 洪水・氾濫 座長：藤堂正樹（パンフィックコンサルタンツ）
- 150 札幌市における河道改修と氾濫形態の変化
○田中甫幸・清水康行・木村一郎・岩崎理樹
- 151 直線河道における破堤氾濫流の横越流特性と流量式の改善
秋山壽一郎・重枝未玲・○大庭康平
- 152 水防林が氾濫流の流況に及ぼす影響と減勢効果
秋山壽一郎・重枝未玲・○有働貴行・山尾匠人
- 153 横越流を伴う開水路流れの三次元乱流構造
大本照憲・○田中貴幸・山下直樹
- 154 豪雨災害時の氾濫流による鉄道盛土の被災機構
○椿 涼太・河原能久・佐山敬洋・藤田一郎

13:00 ~ 14:45

- 構造物の水理 座長：朝田孝二（山口大学）
- 185 利水放流設備の水撃作用
○蔵田耕一・佐々木勝人・巻幡敏秋
- 186 らせん状水路を有した組立マンホール内の水理特性に関する実験的研究
○奈良豊実・手嶋良祐・竹川正登・新谷哲也
- 187 渦による空気混入の評価のための水面形状と循環の同時計測
○久末信幸・竹原幸生・津守雄介・前田裕史
- 188 階段状水路における不等流区間の空気混入流特性
○高橋正行・大津岩夫
- 189 狭幅開水路流れにおける水・空気界面のガス輸送特性
○山上路生・瀬津家久
- 190 立体型自然石連結工の流体力評価と設計手法の提案
桦熊公子・前野詩朗・○玉川勝也・山村 明
- 191 開水路中に水没設置された立方体および稜柱の流体力
○林建二郎・大井邦昭・前田 稔・齊藤 良

第3日目 2011年3月10日(木)

第1会場 (コンベンションホール)

9:00~10:30

国際セッション・水文 (3) 座長: 風間 聡 (東北大学)

- 9 EVALUATING A MULTI-VELOCITY HYDROLOGICAL PARAMETERIZATION IN THE AMAZON BASIN
10 STOCHASTIC GENERATION OF DAILY GROUNDWATER LEVELS BY ARTIFICIAL NEURAL NETWORKS
11 CALIBRATION AND UNCERTAINTY ANALYSIS OF SWAT MODEL IN A JAPANESE RIVER CATCHMENT
12 SNOW AND GLACIER CONTRIBUTION FROM ITALIAN ALPS FOR SEASONAL RIVER DISCHARGE IN TAGLIAMENTO RIVER
13 SIMULATION OF INTERANNUAL VARIABILITY OF SNOW COVER AT VALDAI (RUSSIA) USING A DISTRIBUTED BIOSPHERE HYDROLOGICAL MODEL WITH IMPROVED SNOW PHYSICS
14 POTENTIAL IMPACTS OF CLIMATE CHANGE ON THE TROPICAL ANDES

10:40~12:10

国際セッション・水文 (4) 座長: 佐山敬洋 (土木研究所)

- 15 CLIMATE CHANGE IMPACT ON RIVER FLOW OF THE TONE RIVER BASIN, JAPAN
16 ESTIMATING UNSATURATED HYDRAULIC PROPERTIES OF SOFT ROCK BY THREE DIFFERENT FLOW MODELS
17 SEEPAGE FLOW DYNAMICS IN A NEGATIVE PRESSURE DIFFERENCE IRRIGATION SYSTEM
18 EXPERIMENTAL STUDY ON WATER BALANCE IN A NEGATIVE PRESSURE DIFFERENCE IRRIGATION SYSTEM
19 SINGULAR VECTOR METHOD ON SHORT-TERM RAINFALL PREDICTION USING RADAR FOR HYDROLOGIC ENSEMBLE PREDICTION
20 MONITORING INEQUALITIES IN IRRIGATION WATER SUPPLIES FOR SUSTAINABLE IRRIGATION MANAGEMENT

13:00~14:45

地下水・大気陸面過程 座長: 坂本 康 (山梨大学)

- 59 3球の小型グローブ温度計を用いた放射・風速センサーの開発
60 都市気象を表現する力学的ダウンスケーリングに関する研究
61 熱慣性を用いた表層土壌水分量推定に関する研究
62 カンボジア水田地域における多偏波 SAR 土壌水分推定アルゴリズムの開発
63 分布型水循環モデルと衛星観測を用いた土壌水分と地下水位シミュレーション
64 芝生植栽の灌水管理手法の集約化に関する水文学的検討

- 65 湧水比流量の増加要因に着目した全日本地下水涵養ポテンシャルマップの作成

14:55~16:25

地下水 座長: 江種伸之 (和歌山大学)

- 98 同じ流域内の2つのシラス台地における地下水汚染機構についての数値計算
99 有明海沿岸火山岩地域における海底湧水の湧出機構と栄養塩の輸送特性
100 数値シミュレーションによる不均一地盤内の塩水侵入挙動に関する研究
101 被圧帯水層における止水壁設置後の淡水水の挙動
102 酸化還元状況下における鉄-ヒ素の吸脱着機構を考慮したヒ素輸送モデル
103 色素トレーサと空間モーメント解析を用いたマクロ分散推定法

第2会場 (大会議室 (An301・302))

9:00~10:30

流出 (1) 座長: 木内 豪 (東京工業大学)

- 86 粒子フィルタを用いた河川水位の実時間予測手法の開発
87 個別の地物情報を考慮した密集市街地における Tokyo Storm Runoff Model の提案
88 流出モデルの確率応答特性評価に基づく集中化に関する研究 - 流出量の高次モーメントの導出 -
89 降雨流出氾濫モデルによるサイクロナルギス高潮氾濫シミュレーション
90 ダムの洪水管理への流域貯留量の活用
91 気象庁の降雨予測を活用した洪水流出モデルの構築

10:40~12:10

流出 (2) 座長: 立川康人 (京都大学)

- 92 1970年代と比較した銅路湿原における水循環機構解析
93 灌漑を考慮した陸域水循環モデルの構築
94 平成21年9月佐用水害の洪水ピーク流量の推定と流出特性に関する考察
95 地質・土壌・土地利用の空間分布を考慮した水循環解析手法の検討
96 樹種転換を伴う銅山川上流域における50年間の洪水流出特性の変化
97 降雨・融雪量の確率年評価に基づく斜面擁壁の設計方法に関する研究

13:00~14:45

水文統計と PUB 座長: 實 馨 (京都大学防災研究所)

- 46 鉄道における雨量計の配置間隔に関する考察
47 確率降雨量の統計解析におけるモデル適合性の限界
48 東南アジア熱帯地域における降雨極値の空間解析
49 メコン河流域における全球降水量データの利用に関する検証
50 複数の評価指標からみた地上雨量観測所の観測密度に関する基礎的研究

51 植被率を考慮した遮断モデルによる樹冠蒸発量に及ぼす水文データ時間分解能の影響

○陸 旻皎

52 日本における1時間降水量の極値と地上観測気温の関係

○内海信幸・瀬戸心太・鼎信次郎・沖 大幹

14:55 ~ 16:25

都市の水文過程 座長: 田中賢治 (京都大学防災研究所)

53 ドップラーライダーの鉛直風速観測に基づく都市大気境界層内乱流スケールの推定

○小田僚子・岩井宏徳・石井昌憲・関澤信也・水谷耕平・村山泰啓

54 陸面データ同化を用いたチベット高原での対流の挙動と大気加熱プロセスに関する研究

○瀬戸里枝・小池俊雄・Mohamed RASMY

55 種々の地表面幾何上の境界層に見いだされる普遍的な乱流構造アスペクト比

○瀧本浩史・佐藤 歩・道岡武信・神田 学

56 建物アスペクト比の変化に伴う都市キャノピー流れの変化に関する数値実験

○岩堂哲也・森脇 亮・Siegfried RAASCH・Marcus Oliver LETZEL

57 建物の鉛直壁面に発達する熱境界層の実測

○小野村史徳・服部康男・稲垣厚至・瀧本浩史・神田 学

58 都市部における河川周辺の気温特性と熱環境緩和効果

○大野修平・岩本進太郎・加藤拓磨・山田 正・井上智夫

第3会場 (中セミナー室 (An401・402))

9:00 ~ 10:00

河川の物理環境と水生生物 座長: 知花武佳 (東京大学)

231 付着藻類の剥離に対するフラッシュ放流の効果の定量的評価

○中土井佑輔・椿 涼太・河原能久・吉武央気

232 河床形状改良によるダム下流生態ポテンシャル回復手法の検討

○加瀬瑛斗・前野詩朗・植田光明・渡辺 敏

233 イシガイ目二枚貝の有する水理特性に関する研究

○林 博徳・島谷幸宏・小崎 拳・池松伸也・辻本陽琢

234 河川感潮域に整備された緩勾配河岸の底生生物による評価

○高比良光治・島谷幸宏・深津慎司・金原絵理子
中島 淳・池松伸也・河口洋一

10:30 ~ 12:00

河口域の物理 座長: 矢野真一郎 (九州大学)

265 スルースゲートを用いた弾力的な塩水遡上の制御手法に関する基礎的研究

○赤堀良介・吉川泰弘・安田浩保

266 河川感潮部における底面せん断応力と濁度の関係について

○坂本淳一・松本治彦・羽田野袈裟義・天野卓三・光延清伸

267 利根川感潮域における塩水流動の現地観測および数値シミュレーション

○小林 侑・佐々木努・石川忠晴

268 ニューラルネットワークによる都市中小河川感潮域の水位推定

○高崎忠勝・河村 明・天口英雄

269 菊池川感潮域に設置された湾曲部水制御が流れと土砂輸送に与える影響

大本照憲・○平川隆一

270 利根川汽水域における細粒底質の浮上現象について

石川忠晴・○松延和彦・箕浦靖久・佐々木努

13:00 ~ 14:45

沿岸域の物理 座長: 坂井伸一 (電力中央研究所)

271 SDP 観測風資料およびメソ気象モデル MM5 に基づく瀬戸内海の海上風資料の精度評価

山口正隆・大福 学・野中浩一・畑田佳男・○日野幹雄

272 2010年チリ地震津波の東北地方河川への遡上・河口地形と遡上特性との関連

田中 仁・○Nguyen Xuan Tinh・盧 敏・Nguyen Xuan Dao

273 風波・航走波による閉鎖性水域内の水面・流速変動

○宇野宏司・辻本剛三・柿木哲哉

274 形状特性を有した管路の往復流場における一方向流生成特性に関する実験的研究

○橋本彰博・松下朋哉・Rusdin Andi・小松利光

275 ステレオ PIV 計測によるラングミュア循環流に関する3次元計測

○戸田瑛大・山上路生・瀬津家久

276 混合放流水 (海淡濃縮海水と下水処理水) が貧酸素水塊と周辺底面環境に与える影響

○渡辺亮一・山崎惟義・皆川朋子・伊豫岡宏樹・北野義則

277 鹿児島湾北部海域における貧酸素水塊の形成メカニズム

安達貴浩・○小橋乃子

14:55 ~ 16:25

河口・沿岸域の環境 座長: 西田修三 (大阪大学)

278 海水と浄化用水が複雑に交錯する内川の水環境に関する基礎的研究

○手計太一・奥川光治・坂本正樹・安田郁子

279 都市河川感潮域における水質の変動特性に関する現地観測

○山角康樹・浅見龍一・山田 正・井上智夫

280 感潮域における底質からの鉄、マンガンおよび亜鉛の溶出

○石橋融子・鳥羽峰樹・田中義人・熊谷博史・松尾 宏・今任稔彦

281 砂層内における有機泥の移動に及ぼす有機物の性状

○TOUCH NARONG・中下慎也・小枝豪志・日比野忠史

282 大分県中津干潟の舞手川河口部護岸セットバック後の砂丘と植生帯変化のモニタリング

○清野聡子・足利由紀子・宇多高明

三原博起・渡辺誠治・沖 靖広

283 沖縄本島におけるトカゲハゼ生息適地の広域予測

赤松良久・古澤広隆・○大澤和敏・神谷大介

第4会場 (中セミナー室 6)

9:00 ~ 10:15

湖沼・貯水池の生態系 座長: 横山勝英 (首都大学東京)

260 微生物処理を目的とした水撃発生装置の作動特性について

○濱田龍寿・遠藤茂勝・小田 晃・清水慶史

261 物理的処理による淡水赤潮対策の効果に関する基礎的研究

○古里栄一・久納 誠・有田正光

262 プロファイリングシステムを用いた野村ダム湖の水質連続観測

伊福 誠・○増本瑛也・佐伯 光・中田正人

263 富栄養化の進行した旧河道における淡水赤潮の発生機構に関する検討

○長林久夫・平山和雄・堀川久仁彦

264 組織的渦構造からみた連行特性

○楊 宏選・陸 旻皎・熊倉俊郎・早川典生

10:30 ~ 11:45

湖沼・貯水池の物理過程 座長: 大槻 英樹 (ニュージエック)

245 諏訪湖におけるヒシの試験刈り取りが水塊構造に及ぼす影響

○豊田政史・加藤宏章・今井晶子・宮原裕一

246 琵琶湖南湖における沈水植物の消長に伴う生態影響の分布特性に関する数値シミュレーション

○永松由有・川口智哉・碓 智

247 琵琶湖北湖を想定した熱対流シミュレーションに対する平均場近似理論の適用性

○細田 尚・MALEMBEKA F. P.

248 琵琶湖・淀川流域における硝酸態窒素移動の解析

○千田真喜子・六鹿章太・葛葉泰久

249 経年化した廃棄物埋立処分地からの浸出水の脱窒処理に関する基礎的検討

○和田有朗・中道民広・八木正博
松本敏秀・釘宮晃一・道奥康治

13:15 ~ 14:30

湖沼・貯水池の水質問題 座長: 矢島 啓 (鳥取大学)

255 WEP を用いた中海 (米子湾) 浚渫底地層への高濃度酸素水導入実験

○増木新吾・矢島 啓・清家 泰

256 底面酸素輸送に対する粗度の影響 - 非定常過程および生化学的過程の重要性 -

○井上徹教・中村由行

257 蛇行した大型貯水池における湖上風と湖流の空間分布に関する現地観測

○小林真之・横山勝英・新山雅紀・甲賀大祐・小野崎徹

小泉 明・山崎公子・増子 敦・池田麻衣子

258 霞ヶ浦浮島地区における Spur dike を用いた動的安定湖浜の創生

○宇多高明・望月美知秋・鴨川 慎

三波俊郎・渡辺宗介・石川仁憲

259 動的平衡地形としての河口沖テラスの形成に関する実測と計算

岩瀬光平・○小林昭男・宇多高明・芹沢真澄・野志保仁

14:45 ~ 16:00

湖沼・貯水池の堆積環境 座長: 大久保賢治 (岡山大学)

250 水質浄化のための人工湿地の水理設計に関する基礎的検討

○石川忠晴・高 爽

- 251 小河内貯水池における水質保全施設の流動制御機能に関する研究
○新山雅紀・小林真之・横山勝英・小泉 明
山崎公子・増子 敦・池田麻衣子
- 252 猪苗代湖における濁水移流拡散機構に対する風の影響評価
○青柳一輝・田中 仁・藤田 豊・梅田 信・金山 進
- 253 十三湖におけるシルト・粘土の捕捉に着目した土砂動態の実態把握
○望月貴文・天野邦彦・藤田光一
- 254 ウォールを用いた流入濁水の流動制御とその排除効果
秋山壽一郎・○重枝未玲・山崎佳祐

- 194 河床粒度分布調査における斜め画像の処理に伴う石礫輪郭の歪み補正
○安田真悟・大橋慶介・伊原一樹
- 195 礫の接触時間を用いた粒径推定に関する実験的研究
○小田晃・平野雄也・渡邊真矩・落合 実・遠藤茂勝
- 196 実河川における掃流砂量の計測手法に関する一提案
○萬矢敦啓・岡田将治・菅野裕也・深見和彦・大平一典
- 197 河川モニタリング動画を用いた非接触型流量計測法の精度検証と準リアルタイム計測システムの構築
藤田一郎・○原 浩気・萬矢敦啓
- 198 ADCPを用いた洪水流観測の計測精度評価に関する総合的検討
○岡田将治・萬矢敦啓・橘田隆史・菅野裕也・深見和彦

第5会場（大セミナー室(Dw601)）

9:00～10:30

- 開水路の水理 (1) 座長：富永晃宏（名古屋工業大学）
- 167 1次元ブシネスク方程式モデルを用いた豊平川における三角状水面波列の数値計算
○井上卓也・清水康行・木村一郎・川村里実
- 168 水深積分モデルにおける馬蹄形渦のモデル化とその検証について
○音田慎一郎・細田 尚・木村一郎・岩田通明
- 169 浅水流 adjoint モデルによる複断面河道の河床粗度の逆推定法に関する基礎的検討
○吉田圭介
- 170 複断面蛇行開水路乱流に関する三次元 URANS 解析
○井上倫太郎・木村一郎・清水康行
- 171 湾曲河川河床形状を有する湾曲開水路乱流の数値シミュレーション
○猪熊裕司・中山昭彦
- 172 埋め込み境界型 LES を用いた半球粗面乱流場における水面変動と移流特性に関する検討
○古谷勇樹・藤田一郎

10:40～12:10

- 開水路の水理 (2) 座長：竹原幸生（近畿大学）
- 173 植生流れの大規模組織渦構造の発達メカニズムに関する研究
○片山愛来・岡本隆明・瀬津家久・辻井翔太・前川卓耶
- 174 側岸死水域内流れ構造及び質量交換への路床勾配変化が与える影響の評価
○鈴木壮平・山上路生・瀬津家久
- 175 水面変動を伴う側岸凹部流れの内部流れ構造についての考察
門谷 健・○田中俊史・藤田一郎
- 176 様々な形状を有する高水敷わんどの流れ構造と土砂堆積機構に関する研究
○鄭 載勲・富永晃宏
- 177 わんどの開口部遮蔽による土砂堆積抑制効果
○富永晃宏・堀部扶実・榊 卓也
- 178 ADCP を用いた洪水流観測に基づいた橋脚構造物周辺の三次元流況解析
○門田章宏・岡田将治

13:00～14:30

- 河道の水理 座長：門田章宏（愛媛大学）
- 179 一地点の水位ハイドログラフを用いたフラッシュフラッド再現の可能性
○白井秀和・細田 尚・Alhinai SAIF
- 180 河川解氷時の河氷の破壊と流下に関する研究
○吉川泰弘・渡邊康玄・早川 博・平井康幸
- 181 多地点からの横流入がある河道システムにおける本川水位観測データを用いた洪水流解析法とその活用法
○内田龍彦・福岡捷二・濱邊竜一
- 182 樹林が繁茂した加古川中流部における出水時流況と樹林損壊に関する調査・解析
道奥康治・宮本仁志・神田佳一・○大地洋平・阿河一徳
盛岡淳二・魚谷拓矢・吉田一亮・吉村 敏
- 183 洪水航空写真に捉えられた低水路河岸渦の特性に関する比較研究
石川忠晴・○箕浦靖久
- 184 実河川湾曲部礫原近傍流れの数値シミュレーション
○柴田良一・中山昭彦・浅見佳世

14:40～16:25

- 観測・測定技術 座長：檜谷 治（鳥取大学）
- 192 自然電位法による堤防基盤漏水特性の把握とその有効性の検討
○松本健作・岡田 崇・竹内篤雄
矢澤正人・内堀寿美男・清水義彦
- 193 可視・近赤外画像による水深予測式の画像間互換性に関する検証
○神野有生・鯉渕幸生・磯部雅彦

第55回 水工学講演会 (東京大学 駒場IIリサーチキャンパス) 2011年3月8日(火)～10日(木)

発表時間: 15分/件, Keynote Lecture: 30分/件, []内は司会者

会場	開会式	セッション1	セッション2	IAHR_J	セッション3	15:00-17:30	18:00-20:00
3月 8日 (火)	9:00-9:20	9:30-11:00 国際S・hydrology1 [陸 曼皎] 論文賞(水文)+4編	11:10-12:10 国際S・hydrology2 [森脇 亮] 4編	12.20-12.50	13:15-14:45 国際S・洪水開水路 [藤田 一郎] Keynote L-1 (河川防災)+4編	河川災害シンポ (第1会場) アゲールシンポ (第2会場)	水工学 委員会 (第3会場)
	9:30-11:00	降水 [大石 哲] 6編	11:10-12:10 気候変動 [沖 大幹] 4編	13:00-14:45	降水 [中北 英一] 7編		
	9:30-11:00	河川・湿原植物 [戸田 祐嗣] 6編	11:10-12:10 流体力と植物 [清水 義彦] 4編	13:15-14:45	魚類の生息環境 [萱場祐一] 6編		
	9:30-10:45	流砂 [藤田 正治] 5編	10:45-12:10 河床・河道変動1 [関根 正人] 5編	13:15-14:45	河床・河道変動2 [渡邊 康玄] 6編		
	9:30-10:45	数値解析1 [重枝 未玲] 5編	10:30-11:30 数値解析2 [大串 浩一郎] 4編	13:00-14:30	氾濫・避難(1) [川池 健司] 6編		

会場	セッション4	セッション5	セッション6	15:00-17:15	17:30		
3月 9日 (水)	9:00-10:30	国際S流砂・土砂(1) [清水康行] Keynote L-2 (流砂)+4編	10:40-11:55 国際S流砂・土砂(2) [竹林 洋史] 5編	特別講演 (第1会場) (1) 池田駿介氏 (2) 小池俊雄氏	交流会 (An棟1階 Capo PELLICANO)		
	9:00-10:30	河川計画・河川管理(1) [高木 茂知] 6編	10:40-12:10 河川計画・河川管理(2) [原田 守博] 6編			13:00-14:45	雪米水文・大気陸面過程 [早川 博] 7編
	9:00-10:30	流域の流出負荷 [井芹 肇] 6編	10:40-11:55 土砂・物質輸送 [藤田 光一] 5編			13:15-14:45	水質・水質による流域環境 評価 [田中 規夫] 6編
	9:00-10:30	河床・河道変動3 [泉 典洋] 6編	10:40-12:10 河床・河道変動4 [山坂 昌成] 6編			13:15-14:45	土砂生産・土砂流出 [里深 好文] 6編
	9:00-10:30	氾濫・避難(2) [藤田裕一郎] 6編	10:45-12:00 洪水・氾濫 [藤堂 正樹] 5編			13:00-14:45	構造物の水理 [朝位 孝二] 7編

会場	セッション7	セッション8	セッション9	セッション10	16:35-		
3月 10日 (木)	9:00-10:30	国際S・hydrology3 [風間 聡] 6編	10:40-12:10 国際S・hydrology4 [佐山 敏洋] 6編	セッション10 14:55-16:25 地下水 [江種 伸之] 6編 14:55-16:25 都市の水文過程 [田中 賢治] 6編 14:55-16:25 河口・沿岸域の環境 [西田 修三] 6編 14:45-16:00 湖沼・貯水池の堆積環境 [大久保 賢治] 5編 14:40-16:25 観測。測定技術 [繪谷 治] 7編	閉会式		
	9:00-10:30	流出(1) [木内 豪] 6編	10:40-12:10 流出(2) [立川 康人] 6編			13:00-14:45	地下水・大気陸面過程 [坂本 康] 7編
	9:00-10:00	河川の物理環境と水生生物 [知花 武佳] 4編	10:30-12:00 河口域の物理 [矢野 真一郎] 6編			13:00-14:45	水文統計とPUB [寶 馨] 7編
	9:00-10:15	湖沼・貯水池の生態系 [横山 勝英] 5編	10:30-11:45 湖沼・貯水池の物理過程 [大槻 英樹] 5編			13:00-14:45	沿岸域の物理 [坂井 伸一] 7編
	9:00-10:30	開水路の水理1 [富永 晃宏] 6編	10:40-12:10 開水路の水理2 [竹原 幸生] 6編			13:15-14:30	湖沼・貯水池の水質問題 [矢島 啓] 5編

○国際セッション・一般講演会、特別講演、河川災害シンポジウム、アゲールシンポジウム会場

第1会場: コンベンションホール、第2会場: 大会議室 (An301・302)、第3会場: 中セミナー室1 (An401・402)、

第4会場: 中セミナー室6 (R-6※食堂棟2階)、第5会場: 大セミナー室 (Dw601)

○交流会場: An棟1階 Capo PELLICANO